

■高井鴻山 豪農，文人志士。地域住民救済や北斎ら文化人を支援も，国事に奔走するうち，財産を使い果たした。

たかいこうざん

いざノ報復・ 1806＝ 信濃国高井郡小布施村の農家の四男に生まれる。

祖父市村作左衛門は松代・飯山・須坂・上田・高田諸藩や京都九条家の用達を勤めた資産家で，天明の飢饉に際して窮民救済のため献金した功績により，幕府から高井姓を与えられ，鴻山はこれを用いた。

幼時は多病であったが，

・ ・ ・ ・ ・ 1815＝ 9歳：

長じて才氣を示し，祖父の勧めで，

水野忠成老中 1818＝12歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1820＝14歳： 単身京都に出て，儒学・書画を学び，

刻苦勉強しながら，九条家に出入したり，商都大坂を見聞して，

シボム 山鳴滝塾 1824＝18歳：

異国船打払令 1825＝19歳： この頃，帰郷。

・ ・ ・ ・ ・ 1826＝20歳： 祖父の勧めで結婚後，祖父が死去，

日本外史・ ・ 1827＝21歳： 新妻を伴って再び上京，梁川星巖に師事，大塩平八郎とも交遊。

鼠小僧磔・ ・ 1832＝26歳： 星巖に従って江戸に出，その紹介を得て陽明学者佐藤一斎の門に入り，また国学・蘭学も学ぶ。

天保大飢饉始 1833＝27歳：

・ ・ ・ ・ ・ 1836＝30歳： *帰藩。凶作に苦しむ窮民に自家の蔵を開放して救済，以後，高井家主人として家務を司る。

大塩平八郎乱 1837＝31歳：

この頃，信濃国上田で禅学などに高名の僧活文を訪れて教えを乞い，佐久間象山・山寺常山らと交わった。その知識・教養は多方面にわたりみずから書画・詩文を能くしたが，

勲進帳初演・ 1840＝34歳： 父が死去。

天保改革弾圧 1842＝36歳： この年から，晩年の葛飾北斎を4回にわたり小布施に招き，この地にその作品を残すことになる。

阿部正弘首座 1845＝39歳： 師の活文が死去。北斎が再び来訪，江戸に独居していた北斎の娘を高井家に寓居させる。

孝明天皇・ ・ 1846＝40歳： 星巖が京都に戻る。孝明天皇踐祚，九条尚忠の娘が皇太后の女御として入内するに際し，上洛して祝う。

・ ・ ・ ・ ・ 1847＝41歳： *高井家のことを投げ打って，国事に奔走するようになる。

尊徳報徳論・ 1851＝45歳：

ペリー来航・ 1853＝47歳： <ペリー来航>するや，直ちに江戸に上り，幕府に鎖国攘夷を建白。

開国開港・ ・ 1854＝48歳： 九条尚忠から，京都御所炎上の知らせを聞き，見舞金を献上。

安政大地震・ 1855＝49歳： <安政大地震>による江戸の惨状を聞いて驚く。

松下村塾・ ・ 1856＝50歳： 九条尚忠が関白となる。

この間，公武合体論を主張して，再び幕府に建白，

安政の大獄・ 1858＝52歳： <安政の大獄>で交友していた多くの人たちが弾圧を受け，

安政の大獄・ 1859＝53歳： 師の星巖も病没，

桜田門外変・ 1860＝54歳： この前後，江戸の文人で多くの門人を抱えていた其角堂永機の来訪が多い。

遣欧使節・ ・ 1861＝55歳： <和宮降嫁問題>が起こると，九条尚忠を支持して成婚を願い，東下に際して祝金を献上。

生麦事件・ ・ 1862＝56歳： 幕府に好意を持っていた関白九条尚忠が失脚，以後，苦悩の時代となる。

禁門の変・ ・ 1864＝58歳： 佐久間象山が幕府の命で上京するに際し，同行を約するも反故にされるが，直後に象山が暗殺される。

薩長同盟・ ・ 1866＝60歳： 次第に，開国論に転じながらも，幕府の存続を願って，

大政奉還・ ・ 1867＝61歳： 幕府改革の意見書を提出するとともに，小栗忠順の要請に応じて一万両を献金するなどしたが，

明治維新・ ・ 1868＝62歳： *「船会社設立及物産学研究」を上申するまでになり，

明治維新・ ・ 1868＝62歳： <戊辰戦争>の飯山戦争では官軍に協力，

戊辰戦争終・ 1869＝63歳：

初の日刊新聞 1870＝64歳： 民政安定のため，伊那郡に「民政水利之建白」を行う。<中野騒動>となるも，高井家のみ襲われず，

終結後，建白が採用されて開墾が進む。心ならずも，生計費始め諸般の事情から新政府に出仕，

学問のすすめ 1872＝66歳： 文部省編集局を経て，東京府に出仕，

明治6年政変 1873＝67歳：

初の民間工場 1875＝69歳： 東京の寓居に{高矣義塾}を開設，

西南戦争・ ・ 1877＝71歳： *退官とともに，閉鎖して帰郷，

大久保暗殺・ 1878＝72歳：

琉球処分・ ・ 1879＝73歳：

長野でも同名の塾を開設するなど，教育にも熱を入れたが，

生涯を通しての献金・支援・救済などで資産の大半を失い，

明治14年政変 1881＝75歳：

新体詩抄・ ・ 1882＝76歳： 同塾を閉鎖後，

岩倉具視没・ 1883＝77歳： 中風で没した。

長野県上高井教育会「高井鴻山小伝」，